

東京グレートサンタラン 2022に ご協力くださった皆さまへ

東京グレートサンタラン 2022 の趣旨に賛同しご協力くださった皆さま、温かいご支援を本当にありがとうございました。東京グレートサンタランに寄せられたご寄付の一部を用いて、フリー・ザ・チルドレン・ジャパンでは、ケニアとフィリピンの子ども支援に取り組むことができました。

ケニアでは、先住民族の貧困家庭の子どもやその家族の健康を守るための支援活動に、フィリピンでは虐待を受けた子どもへの教育支援活動に使わせていただきました。

ケニアやフィリピンでは、だいぶコロナウイルスによる感染が落ち着き、学校では対面で授業が行われています。ただし、支援対象地域の貧困家庭では、コロナによって家庭の収入が大きく減り、貧困状況に陥ったため、そこから回復するためにはまだ時間がかかっています。引き続きコロナへの感染予防に注意しながら、各地域で活動を続けていきます。

重ねて、東京グレートサンタランを通じたご支援ご協力に心より感謝申し上げます。

認定 NPO 法人フリー・ザ・チルドレン・ジャパン



▼ケニア 先住民族への保健支援報告



2021年に6月からフリー・ザ・チルドレンが支援する先住民族の子どもたちが通う学校は再開し、コロナの感染予防に気をつけながら、授業が始まり、2022年度からは予防に力を入れながら子どもたちは学校での授業を楽しんでいます。

しかし、コロナの影響で健康を害したり、健康に不安を抱えたりしている人々が多くいるため、現地パートナーNGO (WE Charity)を通じて支援する地域の人々へ無料の健康診断や治療を提供しています。ケニアでは、公的な医療保険制度がないために、貧困家庭では医療へのアクセスを躊躇してしまうケースがありますが、貧困家庭の人々が安心して無料で医療サービスを受けられるよう、支援地域では、保健プログラムを展開しています。現地パートナー団体が運営する病院での無料診察や、モバイルクリニック事業を実施し、病院や診療所にアクセスできない農村地域にいるコミュニティを移動式診療車で訪問し、人々への治療や検診しています。

東京グレートサンタランのご寄付を用いて、支援地域の小学生たちに対して、保健プログラムの一環として、6か月ごとの駆虫薬の無料提供や、健康診断を実施することができました。



▼フィリピン 虐待を受けた子どもへの自立支援報告



フリー・ザ・チルドレン・ジャパン (FTCJ)では、1999年からフィリピンの現地NGO「プレダ基金」とパートナーを組んで虐待や路上から子どもを救出し、保護された子どもへの教育支援や自立支援を行っています。

コロナでしばらく現地を訪問できませんでしたが、2023年3月～4月にかけて、4年ぶりに私たちFTCJでは、スタディツアーを実施することができ、18人の中学、高校、大学生参加者とともに、支援先のプレダ基金を訪問し、集まった皆さまからのご寄付を手渡してきました。

経済活動も徐々にコロナ前への活気を取り戻しつつありますが、物価が高騰していることで、貧困家庭に打撃を与えています。これにより、子どもが人身取引の被害にあい、労働させられたり、性的搾取を受けたりするなどのケースが報告されています。

そこで、「プレダ基金」を通じて虐待や暴力を受けた子どもを救出し、保護をしながら子どもが心身ともに健康的に過ごせるような自立支援を応援しています。東京グレートサンタラン2021のご寄付で、貧困のためフィリピンの性産業で働かされていた女の子や、家庭や路上で虐待を受けた女の子や男の子の保護と社会復帰に向けた教育支援や自立支援活動を行うことができました。



東京グレートサンタランを通じて、ケニアやフィリピンにいる貧困のなかでも子どもが病気や虐待から守られいきいきと過ごせるよう、子どもたちを応援して下さったみなさま、本当にありがとうございました。

認定 NPO 法人フリー・ザ・チルドレン・ジャパン

<https://ftcj.org/>